

編集の手引き

日本 CT 検診学会の編集担当は、日々お忙しい中のご厚意にて対応してくださっていると承知しております。

皆様が円滑に編集を行えるように、日本 CT 検診学会の「編集の手引き」をまとめておりますのでお役立てください。

編集の手引き

1. 査読者と著者と編集委員は、互いに敬意と感謝の気持ちをもって論文の作成に共同で取り組みます。
2. 査読者同様に著者および編集委員も、善意と厚意にて本論文に関わっていることをご承知おきください。
3. 編集委員には、守秘義務があります。
4. 学術大会、セミナーなどの発表者には、事務局・大会長・セミナー世話人を通して論文投稿を依頼します。
5. 編集のスケジュールを確認し、適宜事務局への確認を行います。
6. 論文が投稿されたら、データに個人情報や倫理違反が無いか、投稿規定を満たしているかを確認し、不適切な場合は著者に改善を求めます。
7. 査読者の選定
 - (ア) 必須事項
 - ① 学会員であること
 - ② 共著者ではないこと
 - (イ) 考慮事項
 - ① その論文の発表で座長・世話人を務めていること
 - ② その分野の論文投稿または査読の経験があること
 - ③ 一度に多くの査読を担当していないこと
 - ④ 査読の依頼件数は、公平に割り当てられていること
 - ⑤ 当学会の論文査読は **single blind** で行うこと
 - ⑥ 原著論文の査読は原則 2 名で行うが、それぞれは認知できない状態となること
 - ⑦ 原著論文以外の査読は原則 1 名で行うこと
 - ⑧ 査読の 1 名は編集委員が担う場合があること
8. 事務局と連携を取り、円滑な運用を心がけます。

補足：事務局は、編集のスケジュール管理・査読者リストを作成し、編集委員へ提示します。査読者を特定できる情報が査読ファイルに残されている場合は、削除します。必要に応じ査読者の負担軽減のため本文中に図表を配置した PDF を作成します。